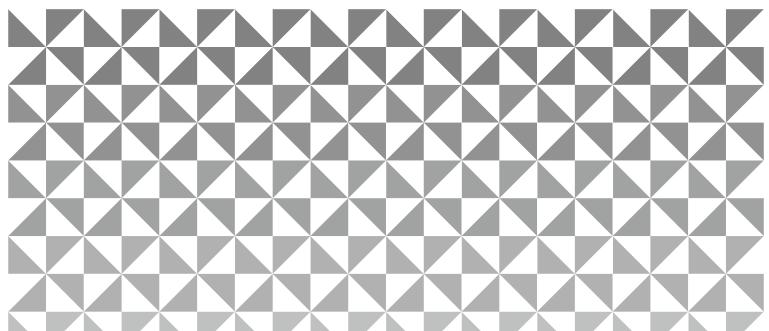


KYOTO UNIVERSITY GLOBAL COE PROGRAM

数学のトップリーダーの育成 – コア研究の深化と新領域の開拓



Global COE Seminar

第22回 離散幾何解析セミナ

日 時: 2012年6月1日(金) 13:00~14:30

場 所: 京都大学理学研究科3号館552号室

講演者: 澤正憲氏(名古屋大学情報科学)

題 目: Cubature formula, Hilbert identity,

isometric embedding

多変数関数の積分値を空間内の有限個の点における関数値の重み付き平均値により近似する公式を立体求積公式という。立体求積公式は、S. L. Sobolevをはじめロシアの解析学者によって古くから考えられてきたのみならず、Waring問題に端を発する Hilbert 恒等式やバナッハ空間の等長埋め込みとの関係から、整数論や関数解析等の分野においても近年盛んに研究されている。本講演では、立体求積公式、Hilbert恒等式、等長埋め込みの相互関係を紹介し、またそれらに内在する離散凸性について考えたい。